

フジテレビで「種を超えて通じあえる命の素晴らしさ、動物との触れ合い」を長く番組で謳い上げ続けてきた「ムツゴロウ」こと畑正憲さん。畑さんの目に「臨海副都心の未来」がどのように映っているのか？そのテーマをベテランの川端健嗣アナウンサーとともに探っていきます。



畑正憲

ムツゴロウさんが描く 未来の臨海副都心

2016年9月21日[水]
18:00~19:30

場 所 武蔵野大学 有明キャンパス 3号館大講義室

対 象 武蔵野大学の学生および一般の方

費 用 参加無料

申込方法 武蔵野大学ホームページ「公開講座 ムツゴロウさんが描く未来の臨海副都心」より聴講申込フォームに必要事項を入力してお申込ください。定員になり次第締め切らせていただきます。
<http://www.musashino-u.ac.jp>

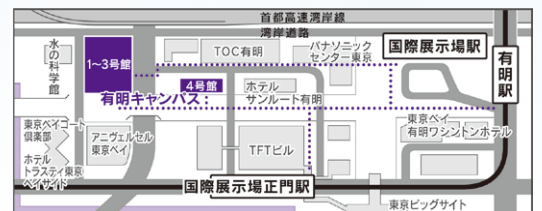
後 援 一般社団法人 東京臨海副都心まちづくり協議会



BSフジ 川端 健嗣

畑 正憲 Masanori HATA

1935年4月17日、福岡生まれ。小学生時代は北満の大自然の中で育ち、その後、医者父、助産婦母と共に大分開拓団で過ごす。その環境の中で「命」について常に考えさせられる生活を送る。東京大学卒業後、学研で記録映画制作に関わり、その後作家として独立。動物との共棲を目指して北海道に移住し、「ムツゴロウ動物王国」を建国。テレビ「ムツゴロウとゆかいな仲間たち」で世界中を旅し、様々な動物たちを見聞した。作家だけには留まらず、映画監督、画家、ダイバー、棋士、草競馬騎手など、幅広く活躍している。



世界の幸せをカタチにする。

Creating Peace & Happiness for the World



武蔵野大学

お問い合わせ 03-5530-7317

武蔵野大学
学務課 教養教育リサーチセンター
〒135-8181 東京都江東区有明 3-3-3
gakumu@musashino-u.ac.jp